

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年11月16日（木）13時30分～15時15分
3. 場所：原子力規制庁8階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
栗崎企画調査官、真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
小澤企画調査官、石井主任監視指導官、百瀬主任監視指導官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 技術副主幹
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他7名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 ガラス固化技術開発施設(TVF)における固化処理状況について
資料2 工程洗浄(再処理設備本体からの回収核燃料物質の取り出し)が終了した段階
に実施する廃止措置計画変更認可申請の計画について
資料3 工程洗浄終了後の状況に基づく性能維持施設の整理

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それは門番始めますよろしくお願ひします。
0:00:04	資料に基づいて、資料 1 の方からですか、説明をお願いします。
0:00:11	資料 1 については、TVFの固化処理状況についてということで次回、会合に向けた資料の骨子ということで整理しております。
0:00:23	3 ページ目、概要ということで、現在 3 号炉のOT固化セル内搬入に向け、国際機器の整備改訂作業を、放射性固体廃棄物の搬出作業。
0:00:35	これを進めるとともに 3 号炉の運転条件確認試験を実施しているところでございます。
0:00:40	まず医療型マニピュレーターの整備については、このBSM120 番、15120 番、こちら右上ハンドル導通不良。
0:00:49	これについては、除染セル内で接続コネクタ部の人手による詳細点検を実施し、
0:00:55	警部からも来てくれ及び公取の巻き取り不良化は原因と推定。
0:01:00	これ前回の監視会合で報告しております。それについて以下の対策を実施しております。二つありますケーブルからこの固定フローについては、
0:01:09	交換するコード流のケーブル下部の締め付けが適切ないようにクランプの隙間調整を行っております。同じ構造への巻き取り不良について、こちらコードを振った。
0:01:18	回転部と即板と呼ばれるものこれ固定車こっちの干渉をによるもので、
0:01:24	この干渉するためにと、上記同様に、
0:01:27	交換するコード臨月ペイスタートを設置し適切なつきます店舗を確保しております。
0:01:33	横井としてフォーカス見えるコール以外ですね、施設の左上を旋回台をこちら構造についても、点検を実施し、一部スペースを設置を合わせた対策を講じております。
0:01:45	これは対策歩行者行動リールを再除染セル内でキャリッジに取り付けまして作動確認実施後、11 月 2 日固化セル内に搬入し、
0:01:55	旋回台等接続調整を行い、11 月 4 日、補助火曜日ですね、こちらの方に復旧しております。
0:02:02	もう一基のBSM、M121 番、これの旋回不調等については、
0:02:08	詳細設計に向けて今要因分析を実施してるところであります。点検整備に向けて、120 番の方の点検に用いた実行 9。
0:02:17	あとは工数答えと搬出に向けた作業を進めておまして、これが終わり次第、101 番線点検整備に移っていく予定です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:26	4 ページ目、3 号の運転条件確認試験、こちらについては、
0:02:31	使用する設置体設備の取付作動確認、佐藤の方 4%3 交替実施しますのでそれに対する教育訓練、
0:02:39	これを 11 月 30 日まで実施し、11 月 1 日より値下げを開始しております。
0:02:44	11 月 3 日に作業完了し、炉外気相部の温度調整を実施を、もちろん 11 月 4 日から、低模擬一用いた試験、まず 8 バッチを開始しております。
0:02:56	最後ガラス固化の処理計画の見直しについてです。こちらについては、
0:03:02	これまでのガラス固化処理の進捗状況を踏まえ、
0:03:05	安定活躍に進めるために必要な項目の抽出工程制成立を確認し、
0:03:10	実効性ある 3 号炉更新までのスケジュール及びガラス高計画の見直しを行ってるところでございます。
0:03:18	5 ページ目から層相や項目の少し詳細を整理しておりますまず豊漁型マニピュレーター、120 番の方の三浦さんでも導通不良に係る対応についてということです。
0:03:30	事象概要を、これ法律に報告はしておりますが、6 月の時点で導通不良を確認し、
0:03:36	接続台回線会での接続コネクタのおテレスコ側での導通不良は、が発生したことを確認しております。
0:03:43	そのためこれが除染セルに搬出した要因分析に基づきまして詳細点検を実施し、
0:03:51	要員として警部からも来てく旅行で巻き取り不良。
0:03:56	これによって、先回出の昇降の際に、警部リテンションを引っ張る力が、
0:04:02	改組の接続ネクタイ分にかかり、
0:04:04	Kスコアのコネクタの品がケーブルとともに、センター側が資金の管理導通不良が発生したものと、
0:04:11	考えております。
0:04:13	コードについては、この日右腕を以外に左腕を回転だよと、三つの系統性、これの、
0:04:20	動力電源制御系、進行ですね。
0:04:23	これは、
0:04:24	ケーブルとしてキャリッジと旋回台。
0:04:29	他は系統ごとにコネクタ接続してるものでございます。
0:04:34	これは三つの系統のケーブルふわふわのキャリッジ設置されたコードにより先回での証拠に合わせて巻き取り巻き出しをする構造。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:42	てか工事は、昇降モーターカーによって浅海での確保に従ってケーブルが引き出さ引き出せ巻き出されると。
0:04:50	長東海林は、このモーターによって、前回の上昇について施工ドリル巻き取りはコンストンバネの力でケーブルませる構造という形で、
0:04:58	そちらについて6ページ目以降、ちょっと簡単な概要図を示してます。
0:05:03	図1は5ヶ所の鳥瞰図、ここが120番ですねこの方を、容量側の方のBSMの整備をします。
0:05:11	キャリッジの制御方法を下水の上にキャリッジがついてそれをクレーンで長先生の方のクレーンでつって、
0:05:19	除染セル内で一つで、点検整備を行ってる状況。
0:05:23	予算として、佐野長君、業務部長の鳥瞰図ということで、キャリッジ上に高度リーダー3期載ってます旋回台を左でこれ右上を下側についてちょっと見づらいんですけど。
0:05:36	ちょっとそこまで示してないんですが、キャピティ3期について通ずるから、
0:05:41	ケーブルが旋回どの方。
0:05:44	までに接続されて、それぞれの腕でありますとか、旋回ソーサー等に
0:05:52	ケーブルを使って電源供給制御をしているという状況でございます。
0:05:57	7ページ目がほぼ
0:05:59	概要ということで、
0:06:01	こちらの方Bu奴隷であります、外側のケーブルですね、を、
0:06:06	あの方蒔田氏巻取されるということで、
0:06:10	こちらの左側コンストンバネとについてひどいときはこのばね力によって巻き取られると、蒔田氏は前回高さに確保していくその力で、
0:06:20	引っ張り出されるというようなサポートなってます。この内部構造ということでこの外側ワー以外に内側にも、
0:06:28	ケーブルがこうまかれております。これについては、これ一般のケーブルふうでございまして、
0:06:38	それぞれ低率効果について野本キャッチが接続しているものがありますので、巻取時等に、
0:06:47	ケーブルの用地ですねこれらを吸収するためにその内側のケーブルが少し緩んで、外側の道路側に押し付けるような感じ。
0:06:58	巻き取っていく、巻きついていくと。
0:07:03	逆の場合はそれがオオシマっていくような感じですが当然少しケーブルが外側に膨らんだりしまったりすることで、
0:07:11	その大仰長文よじれ分を吸収する構造となっております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:17	8 ページで 9 ページ目これは前回の会合等で示した要因分析ということで、今回の原因としては 9 ページ目に書いてます。赤で書いてますけど 4Aの 3 ケーブルからの固定不良とAの方。
0:07:29	巻取動作の不良ということで、それぞれ原因調査した結果、調査結果、今後の対応ということでの締め付け調整を行うことと、大通りの交換を行うと。
0:07:41	ということで 4 ベースここまで前回会合等でお示してるものです。
0:07:46	10 ページ目、こちら左側の図 6、こちら前回の会合等を示しておりますがコードリールのコネクタの詳細図となっております。
0:07:57	ケーブルがケーブルラックで固定されその先にコネクタがついてるということで、これがオス側になってます。これが旋回台側の、
0:08:08	瀬川と大瀬杉潔を接続するという形です。
0:08:13	で、今回あの方、左側の図 6 の上に写真がついてますが正常の方が下の写真で、今回、
0:08:21	上の方が舗装をばらして見たところですね。
0:08:24	一部破損してる部分と断線してる部分ということで、ケーブルが引き抜かれる際に、破損、あとは断線が生じて、
0:08:35	このケーブル 5 床のコネクタが引っ張り上げられて、接触不良を起こしてるという状況になります。
0:08:42	ケーブルの締め付け不良による、
0:08:47	その右側の図だなということで、
0:08:50	これセル内のITVカメラで確認したところで右の上の写真にある通り、
0:08:55	ずれ幅ですね、40 ミリぐらいのケーブルクランプの方ってありますので、大体 60mmぐらいが上に引き抜かれてるような、そのような状況確認してます。
0:09:08	下の写真が 120 番、今回、事象起きたものでこれ 4.5 ミリの隙間で、ここで締め付け不十分ではあったのか、右側の方がもう一基のBSMBS M121 番、これ 2. 五味ということでこれ締め付けが適正だということで、
0:09:24	今回 120 番の方が、このような締め付け不十分で、
0:09:29	ケーブルが引き抜かれてしまったという状況です。
0:09:32	11 ページ目、巻取不良ということで、こちらについてはこのポンチ絵と、この右側の写真は実際のそのITVカメラでの、
0:09:42	動作を真木は引き抜いた写真となります。左側の方で書いてる通り、
0:09:47	交流下側に旋回台がおりてきますんでそれケーブルが巻き出されて巻き取り上昇時。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:56	この線下で上がってきたところで、途中で系ケーブルのたわみ至る実が出て、
0:10:03	それが解消された時に、コネクタ部に力がかかったということで、右側の方の写真あります通り、①番の方ではまっすぐなケーブルがだんだんこうたるんできてると。
0:10:14	④番まで来手当をたるとここで一旦そのタイプが解消されてけばまたまっすぐ戻ると。
0:10:23	この戻ったときに、一番弱い部分ですね、コネクタ部に力を買って、その力で
0:10:32	そこにふたが抜け、破損し男性、抜けたものだというふうに考えておりません。
0:10:38	12 ページ目、この巻き取り不良の原因調査、なぜこのようなことが起こったかということで現地調査を行っています。
0:10:49	こちらについては要因分析することで 13 ページに、要因分析に基づいて、原因調査したところでございます。
0:10:57	12 ページ目の方でまず説明いたしますが、
0:11:02	一つ目の二つ目のポツですね、巻き取り力の低下、これは金側での破断でありますとか、
0:11:09	罵倒査定構造材内部ケーブルの詰まりや干渉こういうのが考えられるということから、
0:11:14	長先生で取り外したポール分解点検、
0:11:18	またその同じように交換するものですね、こちらの予備のコードリール、こちらの外で確認できますので、そちらの方の作動確認。
0:11:26	調整を通じて県調査を進めました。調査の結果、蒔田予定価は、内部経費の詰まりとか干渉を浅倉交通側の破断等ではなく、
0:11:37	外側のどう改定するものと、固定する部分ですね部品関係ですね。
0:11:43	こちらは一部干渉してる部分があり、その摩擦力の発生によって、少し動作不調が生じたというものが判明しております。
0:11:54	それらの調査結果は 1 からは 5 まで書いております。上(1)として、牧野計画コンストンバネの破断。
0:12:02	については、特段目視確認した結果は暖冬ないことを確認しています。
0:12:08	めど困いとして同査定構造材については回転部品いい関係ですね、イオンとか、
0:12:15	深部 0、そういうのもないことも確認しています。両括弧 3 として内部ケーブルを目視点検した結果、一部内部ケーブル同士のガウチの外同感で、重なってつまり、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:27	町が確認されまして、それについて、
0:12:30	法重なりを解消するような、巻き数の見直しありますが生鮮一部工場アップ等により、対策を講じて、確認をしたんですが、
0:12:40	後者としても標準動作抵抗が小さくなるず、
0:12:45	今回どうする原因じゃないことを確認してます。
0:12:48	土曜日の方、このゲームにあの方、グリスを抜けますがこの栗栖の劣化等ないことも確認します。
0:12:55	その中で両括弧 4 ということで組み立て状況をですね確認したところ、
0:13:02	先ほど申しました相当をどうの二つと、即行った。
0:13:07	アパート、これらの設備くみ上げる際ですね、カバーを最終的にボルトで締め付けるんですけどその状況で、
0:13:15	即板と蓋が干渉し動作抵抗を生じることを確認してます。またその束板と蓋ですね、干渉したところに管清金っていうのを確認してると。
0:13:25	ということで、これは原因ではないということで、この干渉しないスペーサーを挿入して再組み立てを行ったところ、
0:13:33	この蓋と即位との干渉が解消しますブザー講じるとき、むき出しも 1 人できることが判明したということです。
0:13:41	これについては個室で解説入れますと 14 ページ目になります。
0:13:46	緑の、
0:13:48	左側の図 6 ですね緑の部分が、一つ目に改定する部分。
0:13:55	ピンクの部分、これは回転しない部分となります。
0:14:00	下側の正常の高度時空警部ということで、このほか移転する部分、議案当然ヒアリング等が時空系が入ってまして、
0:14:11	それを介して
0:14:14	緑の回転しない部分とを軸とを他の接合してるような状況になってます。
0:14:20	で、右側の上、巻き取り方向で軸受部ということで、
0:14:26	すいません左側の下ですね、私はこの中で本来のドリル据付高ですね。
0:14:32	この蓋と呼ばれてる緑分と測位例えられてるピンクの部分の間に若干この隙間、図面寸法で最大で 1.5mm ぐらいという、
0:14:42	このぐらい隙間があれば、この回転する負担に対して即板は干渉しないと。
0:14:49	これの最終組み立てする時にそのカバーボルトっていうところで、締め付けて後にこのような隙間があれば干渉しないというふうに考えていると。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:58	それに対し今回右腕の松藤越智のコード軸受部ということで、
0:15:04	まず小言締め付ける前ですね、締め付ける前に、
0:15:08	すでにその蓋と速度の隙間が 0.5 ミリぐらいであったということと、この ポストをカバーボルトの間のボルトのところですね、このコンマ 7mmと。
0:15:19	ということでここにも隙間は少し発生したということで、ここでもボルトを締め込んでいってしまうと。
0:15:26	ポストと呼ばれるものはひっぱで、これと連動して負担の方も引っ張られて しまって、その蓋と足板の隙間がなくなって干渉をしてしまったのではないかというふうに今考えているところでございます。
0:15:40	こちらの隙間管理についてはその下に書いてますが、
0:15:45	今回とりあえずボルトの隙間をですね、一応宮里氏 1.5 ミリ、設計寸法 超の図面で組み立てたときの最大 1.5 ですが実際その調整によって、 この隙間は、
0:16:00	もう少し短くなる、月少ないから、隙間が短いと。
0:16:04	というようなことは考えられますが、方もこれは少し、もともと隙間を設ける べきところであったということで、これが締め付けてボルトを締め付けた ことによって、
0:16:16	今回干渉したということで、
0:16:18	もう 1 点五味については図面上隙間先方の記載はなかったんですけ ど、部品の図面の寸法値の積み上げ。
0:16:27	それと 1.5mmぐらい程度の隙間確保されるということで、まさに次の製 作上の公差等を踏まえて組み立て人として確認をして、隙間調整したも のというふうに考えております。
0:16:40	それを踏まえて法律、15 ページ目ですね、今回の導通不良のプロセ ス。
0:16:46	ということで、先ほど動作確認と、調査のと同じような感じなんですけど、
0:16:53	左側とか工事ですね仮工事は特段の旋回台が下がってくることに對し てケーブルが引っ張られるだけなので、特段問題なく巻き出されると。
0:17:04	それに対して常習地ですね選果場それに対して、ケーブルが巻き取ら れるところ、先ほどの、
0:17:14	蓋と足インターが干渉して、そこで抵抗となって、うまく巻き取られない と。
0:17:20	ということで、たるみが発生すると。
0:17:23	一時的に巻き取り風化生じると。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:26	神尾生じることで、ケーブルの荷重、これ旋回坂にかかって、構造にかかる警部の荷重小さくなることで、バックにパイル巻き取り力がまずあって、しばらくしたらケーブル巻き取りが吸気再開すると。
0:17:41	この時にそのケーブルを引っ張る瞬間にそのケーブル数がしっかり力が生じたと。
0:17:47	ここで報ケーブルクラブが少し締め付け不十分だったので、ケーブルがそこで引っ張られてしまったという状況を考え、
0:17:56	そういった中で考えております。
0:17:59	16 ページ目対策ということで、今回の交換する予備品ですね。
0:18:05	について、ケーブルカーの固定不良ということでこちらについては、
0:18:10	適切な月間となるようにスペースはですね、2.5mmのスペースを設置して、かつ 2.5mmまで締め込んでいることを確認しております。
0:18:19	同じく真木東京についても、この干渉しないように、隙間を 1mmと。
0:18:24	先ほど 1 見とるようなスペーサーを設置し、
0:18:27	閉架ボールド締め付けということでそれぞれの追設の隙間を確保したということでございます。
0:18:33	両括弧 2 として、この右腕以外のコードリール左上旋回台を、これについても、特に不具合等はなかったんですが、同様の対策を講じております。
0:18:45	もう 1 機の方まだ現在効果性内で正常において M121 番ですね、このコードについては、今回の製作時期は特に異なっておりまして、
0:18:54	頸部括弧スキーマーも廃 TV カメラで確認した結果は特段問題ないということと、これ平成 30 年据付以降、これまでに巻き取り巻き出しの不調がないということから、
0:19:07	同様な事象は発生しないものと考えてます。
0:19:10	両括弧 3 としてほぼほどこい交換時の確認事項の追加ということで、同型の構造に交換する際は、今回の事象を踏まえまして、警部からこの隙間の適正食堂と応訴誘導の蓋等副リーダーの隙間確保されているか。
0:19:25	これは据付前の確認項目を追加して、確認することとしております。
0:19:31	17 ページ目に(2)今回搬入する前の調整した結果対策毎対策ということでスペーサーを設置して、適切な寸法になるまで締め込む。
0:19:43	いう形にしております。
0:19:47	18 ページ目、今度 121 番の方、こちらについては、
0:19:52	これも事象概要として 7 月 31 日に旋回台 1000 回操作不調等カメラ映像を確認しております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:01	また報道投票確認されておりますので、
0:20:05	それについては除染セルに搬出して、返金整備を行うということで、それに向けて今の要因分析の方を実施してるところでございます。
0:20:16	4 分析の方にここにつきましては、適正こちらの方に掲載することで 19 ページに掲載する予定としております。
0:20:25	20 ページ目以降 3 号の運転状況確認試験ということでこちら先ほど言いましたように 11 月 4 日から、
0:20:33	平成模擬試験を開始ということで当初のスケジュールより 2 日ぐらいです、ちょっと前倒しで今進んでおります。
0:20:42	ちょうど 1 バッチ目が反応の流下のタイミングですね本日が流下のタイミングという形で進めておりまして、
0:20:51	このままでいきますと 30 日の日に、8 バッチ目の流下はあととなりまして、
0:20:57	それが 3 日流下終わりましたら模擬試験ということで全体的に 2 日ぐらい前倒しで進む予定としております。年内いっぱい、4%3 交代で行いまして年明け。
0:21:09	炉内観察を行って今回の運転試験を終了するという予定でございます。
0:21:17	21 ページなんか実際の今回の運転データということで、
0:21:22	こちらについては、法 22-1 のキャンペーン、これ点線で書いたおじさん乗りゴールの運転実績のと比較しておりまして基本的に熱上げについては、
0:21:34	ほぼ同じような推移を示していると。
0:21:37	ということで、以前回答試験の時は熱上げが少し時間を要したということでこれ初回の熱上げだったので、
0:21:44	少し連側に不具合水分等の影響が考えられておりましたので、今回確認したところ、前回の 22-1 のキャンペーンとほぼ同様ですので、
0:21:55	今まで通りの熱上げのを、
0:21:58	タイムスケジュールで進めるんじゃないかというふうに考えております。
0:22:01	22 ページ目、現状ほうそれぞれの
0:22:07	試験の中での確認項目ということで今、熱上げと気相部の温度調整まではほぼ済んでおりまして、ほぼ、
0:22:16	管理指標をに達しておりましてそれに必要な運転パラメーターを調整しているところで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:23	気相部の温度調整で水供給が 25 リッターパワーっていう形で、これ 2 号の時の直近がこのようなパラメータでしたけども今回 35 リッター%まで、
0:22:33	水の供給量で、基礎部の温度調整を行ったと。若干ちょっと多いようなことありまして過去、
0:22:41	調べますと 2 号炉、1 号炉でも 35、36 リッターぐらいまで想定する危険が、時点ありますので特段この、
0:22:49	25 から増えたところで、特にそう大きな影響はないということで、
0:22:53	このような形で、調整まで進んでも具志堅の方に移行しているところでございます。
0:22:58	縦ぐし項目の中ではこちら、下に確認してるような管理仕様を確認しながら運転進めていく形にしております。
0:23:06	23 ページに運転のスケジュール関係なりますまず 3 号炉の更新スケジュール見直しについてということで、
0:23:14	こちらの方今説明した追加となったBSM、120 番の整備状況、今後予定しているM121 番の整備計画。
0:23:23	こちらの廃棄物の解体作業との状況を踏まえ、本市スケジュール見直しを行っております。
0:23:29	見直しを進め方といたしましては、今回先ほど説明した 120 番ですね、ドリル 1 基、
0:23:36	交換しておりますのでこちらの遠隔解体が追加になること、あとその方 ①遠隔開発並行して、この 121 番の点検整備。
0:23:46	あと少しの不具合兆候確認されております効果性内機器の点検整備ということで、ITVカメラであります照明目詰まりベーター、
0:23:55	これらもあわせて点検整備を実施したいと。
0:23:59	③として、解体場の%メーターの更新を今後予定しますが、
0:24:05	これにあわせて解体の高経年化対策ということで、中継箱改定駆動部等、
0:24:11	こちらについても少しあらかじめ 3 号炉、2 号の解体前に更新しておいた方が、着実に進められるということでこれらの対策も追加して実施すること。
0:24:22	としております。これらに必要な作業項目を精査し、効果的なつ作業導線並行作業の実施可否。
0:24:29	工程の組みかえ
0:24:32	いろいろ確認して日割りベースで、工程の成立を確認してるところでございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:37	24 ページの見直し結果まで成虫ですので、こちらある程度見直しが終わった段階でこちらの方会合の方でお示しというふうに考えてます。
0:24:48	25 ページ目こちらガラス固化処理の全体計画の見直しということです。
0:24:55	3号の更新スケジュールの見直し結果も踏まえ、これまでのガラス固化処理の進捗状況等から、
0:25:03	バーティカル各着地進めるために必要な項目を抽出し、実効性の計画の見直しを行っています。
0:25:11	今回ガラス固化処理計画については、3号の運転状況確認試験と、また運転状況ですね。
0:25:18	後から、
0:25:19	実際運転した後、3号炉で-1 キャンペーン当たり製造本数、残留がその受講期間。
0:25:25	など、より確実な計画として、3号の最初の運転、除去作業後に、
0:25:30	改めて示したいとそこを確認した上で示したいというふうに考えています。
0:25:36	今回は前提条件ということで、3号製造本部はまず60本、1 キャンペーン60本という数で今検討してます。
0:25:46	状況期間については、本間4ヶ月にするか今ちょっとこのフィールド前提条件、考えてますけどもともと3、2号の6ヶ月で、
0:25:56	除去作業を行っておりましたので、ちょっとこのジョブ作業期間について
0:26:01	どちらでやるかっていうところを今検討してます4ヶ月については、3号炉で抜き出し性の向上と、あとレイアウトのタイミングを少し見直すことにして、
0:26:11	残留ガラスは軽減効果を期待して、北井正4ヶ月という形の設定はこれにするか、2号炉の実績を踏まえて6ヶ月以上か、そこで調整してる所です。
0:26:22	③として、これまでの不具合等の実績、あと設備故障の遅延リスクを踏まえて、
0:26:29	予防保全を実施する計画停止期間を複数回設定すべきではないかということで今回の療養型マニピュレーターの、
0:26:36	不具合等を踏まえると、ある程度定期的に計画停止して、予防保全、設備の更新等を行いたい。
0:26:44	④としてそういった説明更新いろいろ設備更新を今後行う予定にしておりまして、
0:26:51	当然必要となる起こせないスペースを確保しておく必要があるということで、2号炉を撤去しますのでそちら早めに解体廃棄物搬出、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:00	そのための期間を設けると。
0:27:03	ということで⑤として、保管による増量等ですね、こちらについては、
0:27:08	マルチ計画の変更認可申請等に必要な時期、期間を見込むということで、
0:27:13	今ケース座りを行ってございまして、そちらについてはその製造本数でありますとか貢献が対策の期間。
0:27:20	フォア状況の期間、これらのまでの実績から考慮すべき事項を踏まえて、実施しているところございましてそれ先生意見を現状まだ町を見せするものはないので、
0:27:31	会長その 26 ページ目に、見直し計画を示して、会合等で説明したいと考えてます。ご説明の方は以上となります。
0:27:41	ありがとうございます。
0:27:43	まず山プリンターの、
0:27:48	について規制庁が確認をお願いします。
0:27:57	オオシマです。
0:28:01	ちょっと確認ですけど 120 番はもう、主に戻っていて、121 番はまずそれの中にあって、
0:28:09	除染するに搬出するタイミングとしては、その要因分析を終わった後に算出する。
0:28:17	ということなんでしょうか。はい。休職中。
0:28:20	120 番は、14 日の日で復旧してますので、最も動いてる状況です。で、まず 121 番を今度持ってくるときに、120 番は旋回台をキャリッジを持ち上げてたんすけど。
0:28:36	121 番は旋回台を持ち上げる事業が違ってまして、今まで使って 120 万のキャリー長軸を、
0:28:46	一旦出さないと、その旋回台の実行班長先生に持っていけないっていうので、まずちょっと先にそちらの作業を、
0:28:54	進めてから、121 番を点検整備に入るっていうので一応 12 月の、
0:29:01	上旬中旬ぐらいには、旋回台を除染セルに搬出すると。
0:29:07	ということで、その期間までには要因分析を終わらせて、はい。その上位文書に基づいて点検整備を行っていきたいというふうに考えてます。
0:29:23	君、木下 3 ページの、
0:29:27	両括弧 4 の、
0:29:29	111 番のところなんですけど、ジグっていうのは先ほど言ったので、高放射性廃棄物の搬出するのは、これなんですけど、これはですね、解体場で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:43	月の議事録をモリカワ性と解体場の方で、いろいろ改定をするこれまで進めてきてまして、ある程度その廃棄物がたまったその固化セルから、
0:29:54	他の施設に搬出をしてます。
0:29:57	今ある程度もうたまってきてそれを搬出しないと今度次の解体作業はできないっていうので、まずその解体した廃棄物を搬出する作業。
0:30:07	を行う。この搬出のために、
0:30:10	120万を使わないとお話作業できなかったの、125 復旧したので、治具のお話とともにはい。廃棄物の搬出の方も今進めてるという状況でございます。
0:30:27	この話が再開できそうです。最後再開したということです。
0:30:38	あとさっきの7ページ目のこれがよくわからなかったんですが、このうちが外側にあるっていうのは、どういう後説明いただいてもよろしいですか。減少高モリカワです。
0:30:52	外側の方は、単純にそのケーブルがおりて、行って戻ってくるのを巻き取る巻き取る操作になります。
0:31:02	巻き取る打ち出し巻き取りが実際その外で、旋回だと一緒にこうケーブルがこう下がってくる、そのケーブルが長くなったものと、
0:31:12	その上がってくる時のケーブルの量を巻き取るのが外側のケーブルであります。
0:31:18	ただ、
0:31:19	一方固定してしまうと、巻き取ってくださった予兆この先がずっとこう繋がって、もう1個別の方にケーブルをつなげてるので、
0:31:29	改定していくと、やっぱりその緩みとか、たるみが出てきてしまうんですよ。
0:31:36	なのでそれをうちの内側の通り同じようにこうグルグルグル踏まえて、
0:31:41	それがこの膨らん要するに膨らんだりしぼんだりっていう言い方ですかね。
0:31:48	症候締め込んだりこ緩んだりっていう、それを繰り返すことで、余長分をそこで吸収するって感じですね。ていうのが内々どうっていうのでコロシアのところはちょっとしまったときなんですけど。
0:32:01	これが少し右側こう膨らんでそのピンクの方に押し付けるような感じになって、
0:32:06	この下書いて分、回転してる部分の、の4時でとか、それをこのケーブルを締め込んだりこ緩んだりすることで吸収したり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:17	ていう形をする。ちょっとさ、複雑な構造でなかなかご理解するのは難しいんでそういうような構造となっております。この構造自体は今回の副長に直接関係するものではないんで、減少、これも昔からこの構造でやってましてこれまでも何回か更新しながら、
0:32:36	やってきてるのでこの構造自体は特に問題ないというふうに考えています。
0:32:41	わかりましたありがとうございます。あと、
0:32:44	泣き出しは問題なかったのに、1人だけちょっとこう、
0:32:50	何でしょう、美瑛町が出るっていうのがちょっとよくわからなかったということなんですか。はい。でしょ、これはですね、喜田氏は、旋回台がモーターでこうずーっと降りていくのに対して、警部が単純に引っ張られてずると氷ていきます。
0:33:06	巻き取りは先回上がってくることにに対して、ケーブルは、自分では巻き取るんじゃないで、バレーと力で小牧取る形なので、力がちょっとそのモーターの駆動で引っ張られるのと、
0:33:19	倍の時間で巻き取るので、その前の近い巻き取りが、要するに、鑑賞の方が力が強くて、前の巻き取りが止まってしまったっていうのでちょっとその、
0:33:31	巻き出しとき止まっちゃう時はちょっと構造が違くと、やり方が違うんでそのばね力があるかないかっていう。
0:33:39	ここにあります。そのばれる。
0:33:43	隙間の摩擦がバレーの。
0:33:46	力が弱ってしまって、それでちょっと一時的にそう使ったっていうか、止まってしまって、ただケーブル自体が、
0:33:57	たるんで荷重がその旋回だの言って、明るくなったところで、田丸力が復活のそっちの方が、地下の方が強まって強くなったところで、そこで一気にグルグルとこう巻き取られる感じで、
0:34:11	1件は、誰が開けばピンと来はっちゃうっていう、
0:34:15	そういうような状況になってるというふうに考えてます。
0:34:20	木田氏の時にもう少しやっぱりその摩擦っていうのはあるのは、常にちやっとなない。そうですね実際その手でやってみてもやっぱりちょっと重い感じはします。木田清常盤。
0:34:33	常盤手でやってみると、途中でコート止まってなんかやると、グルグルと動き出すような感じなので、巻き出しの時も当然、少しは干渉しますので、少なからず力は下階普段よりは力かったということでございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:57	42 ページのその海脚の対策というページの最後の表(5)のところで、異常スムーズな巻き出し巻き取りが可能になったってことなんですけど、これ昨日その点検す。
0:35:13	更新の時に何かそのトルクのチェックとかってというのは何か指標にして確認とかされて、
0:35:21	よしてたんですかね。原子力の今までは2、3回程度ですね、1回こうずっと巻き出してみても、巻き取りができるかっていうのは組み立て後の確認で、実際国会の。
0:35:34	更新スタートも、助成制度の方で、木田嶋っていう人でやって、数回ですね、2、3回だけって特段その時は問題なかったという。
0:35:44	状況で今回もそのような形では、大井あそこまでは確認してたんで今回沖田が結構何十回か起きた後で、こういう事象が発生してしまっただってということでございます。
0:35:58	バトル管理とこまではそこまでやってないっすね。
0:36:01	主務ってのは感覚的に、そうですねもう引っ張った外へ出て、巻き出したらすっと巻き取れるっていうそういうはい。はい。
0:36:32	すごくありますか。
0:36:35	加来菅モモセですすいませんちょっと教えていただいでよろしいでしょうか。失礼します。はい。あと、ケーブルがどれぐらいこう、
0:36:46	同じ動きをするのかについてちょっと館さんですけども、遠藤部長。
0:36:52	古くなったケーブルってというのは、曲がっちゃったり、くせが出ちゃったり、
0:36:58	するものなんでしょうかというのがあればこの分析が、増長的に成立するような分析なのか、新品に対して成立するような分析なのか、ちょっとまたそのケーブルがメインになってくるとどのぐらいで交換して大丈夫といえるのかと。
0:37:15	この辺りちょっとわかったら教えていただけますでしょうか。生徒給食モリカワです。
0:37:21	ケーブルについては特段曲がったりとかねじれたいとかっていう状況はこれまでの経験上を踏まえて特段
0:37:33	長く使ったとしても特に問題ないことは確認してます。これまでの何とかケーブル、
0:37:40	ごとに交換してまして、それを使った実績から、そういうのは起きてないってことは確認してます。
0:37:47	今回行動理由の更新の一つの目安としておりますのは、先ほど説明したコンストンバネ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:54	があります鳥羽根井がありまして、バネの寿命をを管理しております。これは
0:38:01	以前コンストンバネが破断して不具合を起こしたっていう事象がありまして、それを踏まえてコンストンバネについては 5000 回ですね。
0:38:11	自社株 6000 何回かぐらいで破断してしまったっていうような事象がありましたので 5000 回ぐらいを目安に、コードリールを交換するというような形にしておりますので、
0:38:23	寿命としてはそのばねのところは寿命管理ケーブル自体は特段これまでの実績等を踏まえて、その劣化したりとか、ねじれたりとか、
0:38:34	継続上がったりとかまで入ってっていうようなことは起きておりません。以上です。
0:38:40	はい、ありがとうございました。
0:39:02	手帳はですね、10、15 ページのこの実証のところで、
0:39:08	教育の撓みが発生って言うところで、
0:39:13	これは何か従来っていうか、今回も、コードリール以外、
0:39:20	過去にもこんなに事象っていうのは観察されてないっていうところなんですけど。
0:39:26	現状コマイか、過去に、
0:39:30	ここまでのたるみっていうのは、1 回だけ先ほど言いましたのをコンストンバネが破断したときは、もう巻き取りができなかったので、
0:39:39	多分でもしまってもその時はもう戻ることもなかったんですけど、その時は 1 回そういうのが発生しましてそれ以外、通常使用時は、
0:39:46	ここまで頼むってことは、ないんです若干ちょっと少し緩むぐらいは見られるんですけど基本ここまでのたるんだ、多分一旦停止してまた戻るような事象はこれまでは経験してないです。以上です。
0:40:01	そこ、今回のケーブルクラックの締め付けが不足してた。
0:40:09	こっちこっちさんフィブリックアップがしっかりと待てれば、多少のたわみがあったりだけムタビが発生しても、
0:40:19	そのコネクタが抜けるようなことにはならなかったというか推定もできるってことですか。
0:40:25	はい。原子力もそうですね。しっかりと待てれば、
0:40:31	さっき言ったそのクランプ来こうしたところは抜けなかったかもしれませんが、もしかしたらそれがこれが何でも続くと。
0:40:39	このケーブルトクラブを締め付けているところが何か気づいたりするような恐れがあるので、結果的にそのクランプが茹でたので、
0:40:47	そのコネクタ一分が破損してしまったんですけど、もっと例えば多分この、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:52	ドリルところの干渉を、これがなければ多分、多少そのケーブルプラントが締め付け不十分でも、あまりその影響はなかったかなと思っております。
0:41:03	以上です。どうもありがとうございます。
0:41:13	執行部相沢大須賀です。今のその破損のところなんですけど、50ページのところで、写真が載ってるんですけど、
0:41:23	1000 もちろん切れてますし、その品自体が、どっかいつちゃってるというか、
0:41:30	これはコネクタの方に残っちゃっていたことないですか。
0:41:36	原色思います。これはですねピントケーブルがそうですね接続してるところが抜けちゃったので品だけが
0:41:46	抜けてしまったっていう、形になるのは本来ではピン等の線が繋がってれば、一緒にくっついてるんですけど、弾性してしまったので、Pは抜けちゃってるっていう形ですね。
0:42:03	まずそれができたところ、こっちにこっち側にくっついてるものが、今の写真であって、はい。コネクタ接続部に金が残っちゃってる方もあったってことです。
0:42:14	そうですね。
0:42:16	わかりました。
0:42:36	ちなみに、すいません、22ページの要員試験。
0:42:41	凍結試験の
0:42:43	供給量 35 リッターが最大っていうのは、
0:42:48	これは
0:42:50	東の説明でしたっけ、継承、想定もともと熱上げするとずっと熱を入れてるので、炉が全部厚くなってしまいうんですけど。
0:43:02	実際、ガラス原料を供給するときは、同表面にその過少層というものを作るので、あまり暑すぎると、それがうまく管理できないといった炉の表面を、
0:43:15	溶融してるところを水を入れて、少し温度を下げ、下げるという操作をもともとやっていますので、そのために
0:43:22	一旦熱上げ終わった後に水をこい 24 時間ずっと供給して、ある程度の炉の雰囲気温度とか下がった状況で確認してから初めて原料を供給すると。
0:43:33	いう形になって。なので 20 時間であるその 600 コンデンサ 600 度以下に下げるために水によってその都度調整しながらやっているとこのところですので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:43	通常 25 リッターパーぐらいでやったところ今回ちょっと少し気相部温度が高かったのもう、もしかしての水をふやして、それ 24 時間で大体 1600 度以下まで調整できたという状況になります。以上です。
0:43:59	大島です。それは、
0:44:01	少し様子や予想よりも高かったっていうのは、何か今後の運転で何か留意すべき点になるのか、それともこういう、
0:44:12	引っ越さというか、
0:44:15	この想定済み形があるのか知念委員いかがですか。はい。営業職員。
0:44:19	そういう意味では想定台とか直近ここ何スパーチャ 25 リッターパーぐらいで制御できたのでちょっとこういう記載はしたんですけど、これまでの運転実績をちょっともう少し紐解いて確認すると 35 リッターパワーですが、36 リッターパワーっていうところで、
0:44:37	調整した実績等もありますので、
0:44:40	特段ここは温度と、時間との関係で、調整できる範囲と思ってただこれ以上水多く、
0:44:48	するのはあまり良くないのかもしれないので大体 35 リストパーぐらいで管理できるのであれば特段問題なかったなというふうには考えてます。以上です。興味の供給性で、
0:45:02	何でしょう。
0:45:03	スペックで、もう頭打ちになっちゃうとかそういうことはないんですね、今、検証項目そうですねそこはないんですが、確かに、ただあんまり見てもジャバジャバ投げるのもいけない側多分、ちょっと時間をかけて、
0:45:15	水供給の時間をかけて温度を下げていくっていうので、そうすると少し熱上げ終わってから原料供給待ち今まで 24 時間っていう確保したのが、それが 30 時間になるかもしれないという。
0:45:26	ちょっとそこは運転上の少しスケジュール管理になるのかなと思ってますが、今の状況であれば、今まで 24 時間ぐらいで、
0:45:35	結局開始にできるんじゃないかなというふうに考えてます。以上です。
0:46:14	何かありますか。
0:46:20	三本医療のスケジュールに関して、各委員会をお願いします。
0:46:37	オオシマです。23 ページの、
0:46:41	②番なんですけれども。
0:46:44	121 の政権系整備については、
0:46:52	前回までにご説明いただいで、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:55	当該の眺望の確認されている、式っていうのが、カメラとか照明とかってあるんですけど、これも従前からご説明は、こういう兆候があるというご説明いただいていたんですけど。
0:47:05	検証項目、そこは多分今まで多分説明はしてなかったところなんです、もう少し持つのもありますし、等ですけど、多分今後、
0:47:21	この後いろいろ作業を進めていく上では、ちょっと早めにやっぱり交換して着実に進めたほうがいいかなということで、全くその見えないとか写りが悪いっていうわけじゃないですけど、よりちょっと安全に進めていくために、若干ちょっと
0:47:37	劣化の兆候とか見られてるものについて、今回点検整備等を合わせた期間で行いたいという形で考えてます。
0:47:44	以上です。
0:47:48	これもあれですか。
0:47:51	クリティカルになりそう。
0:47:54	そうなんですか。院長。こっちではですね今はちょうどこれについては、121番の点検整備とあわせてそのコードの解体遠隔解体をする予定にしまして、
0:48:08	その遠隔解体が終わるまでには、こちらの方は対応できるんじゃないかなっていう形で、ちょうどその並行車作業で、こういう売り込んでいこうかなというふうに考えてます。
0:48:19	③番の方が、解体場の%リベートの更新期間にプラスしてちょっと中継場とか工藤部品、駆動部の部品の交換を行いたってこれはちょっと
0:48:32	今までの解体場のパーミル期間にちょっとプラスした期間として、ちょっと必要になってくるかなというふうに考えています。
0:48:45	9日金になりそう。はい。複数ですねクリティカル場のところになってくるような作業となります。
0:49:52	ちょっとこのスケジュールっていうのは、
0:49:57	いつごろ、控えたものが提示されます。はい。減少項目は、一応
0:50:08	11月いっぱいぐらいまで社内とかの関係箇所等ちょっと調整をしたいと思っておりますので、
0:50:14	12月Ⅱ能最初の面談。
0:50:18	もう会合間近になってしまうんですけど、その時点では一旦スケジュールとしてお示しいたいというふうに考えてます。以上です。
0:50:46	よろしければ、
0:50:49	頭からガラス固化の全体工程ですか、の見直しについての確認等あればお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:29	性腸炎ですけど、5、25 ページのこの③番のところの表現方法チェーンを実施する計画停止ってところを設定するってことなんですけど。
0:51:41	その何だろう、具体的にその、
0:51:44	何、今回みたいに、
0:51:47	マニピュレーター交換だ、保守だとかそういった何か対象の。
0:51:53	ものがあるって計画されてるものなのかっていうところを説明して参ります。減少項目は、ここはですね
0:52:03	今までの両案を固めて固化セルクレーンの不具合実績等を踏まえて、
0:52:11	量が貯まりベーター関係ですね、のコードリールでありますとか、今ガラス固化体の搬送台車ってというのが、今までのメンテナンスしてなかったものがありますので、そういうもの。
0:52:25	具体的な項目があった上で、それに必要な期間等を踏まえて、計画停止期間を設定するということで、基本的な目標、目的を踏まえた上での期間設定としてます。
0:52:40	以上です。
0:52:43	今日住まれたそのばらつく方の伴総代さんっていうのは、
0:52:48	今まで、
0:52:50	あまり、
0:52:52	点検とか整備とか、
0:52:55	交換とかってのはされてないってことなんですかね、検証項目。はい。点検整備はやってるんですけど。
0:53:03	交換は全くやってないもので、ただ今後もやはりずっと続けていくものですので、この台車が使えないとその、
0:53:14	当然、ガラス流下して、搬送できなくなってくるので、結構キーのある設備というふうに考えてますので、やはりここはちゃんと
0:53:25	あらかじめ整備しておく必要があるというふうに考えてます。若干動作上少し動きが渋いとか悪いところっていうのはもう確認をされてるんですけど、ただそこは、今現状特に大きな問題っていうわけではないので、そこは
0:53:40	これまでの運転の中で、調整しながら進めてきたというところでありまして、ある程度、
0:53:47	今後の運転する着任進めていくためには、ここでやっぱりちゃんと交換が必要というふうに今考えてます。以上です。
0:54:01	台車ごと交換さんとか、はい、磯西郷、大規模な会長を考えてるとか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:08	はい。検証項目、そうですね。基本的にそのまま国家制度に入ってるものなのでちょっとした修正補修ってのはちょっと線量が高くて除染セルでも多分作業できないので、
0:54:19	ここは意識更新という形で今考えてます。以上です。
0:54:25	今、会社を挙げてもらったんですけど、他のものは何だろう。
0:54:31	定期的な点検とか交換とか、
0:54:34	整備して、
0:54:36	ガラス固化の処理に影響を与えそうな。
0:54:40	周辺機器を含めて、保全是補助金を、
0:54:47	見直してというんですか。
0:54:49	されてるっていう前提のもとでっていうことでいいんですよ。はい。教職員は、当然日々日常点検、あと定期点検はあと、あとは必要なところで部品交換等は当然行ってます。
0:55:04	ここで書いてる今回行ったその梁型マニピュレーターのコードリール更新みたいな形が除染セルに事業を行って持ち上げてきて、1で点検整備しなくちゃいけないものでありますとか、
0:55:17	大型な軸で、交換しなくちゃいけないものである程度その期間を要してしまうもの。
0:55:22	については、あらかじめやっぱり設定する必要があるかなと。それが今植田おっしゃったのは通常の保守の中で、できる部分についてはここまでの数ヶ月とか滞納期間は必要なくて、ある程度中で調整しながら、
0:55:37	補修メンテナンスできるものですので、それは着実に進めていった上で、その時間がかかるものは、あらかじめ準備して取り組んでいきたいというふうに考えてます。以上です。
0:55:51	ありがとうございます。ちょっとその、
0:55:53	気になるのは前回の運転の前にも、
0:55:57	途中で、個人個人店ですから、巡検するとその白金族がたまるっていうことで、なるべくその周辺機器の形質の影響により、
0:56:08	本店が生じないように、ほ必要な保全是、
0:56:14	すべからく、
0:56:16	来てますよっていうような、
0:56:18	説明もあったので、ちょっとそこは、そこは、
0:56:23	位置付けが変わって、少し改めて期間もあることだからっていうような説明なんですかね。
0:56:30	検証項目。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:31	そういう意味では今回の循環運転を次回の運転については、長期に更新が必要なものってのは、
0:56:44	あまりないというふうを考えてます。ただこれが何回も運転続けていくと、やはりこの鷲尾高経年化してくるとか劣化する恐れがあるので、あそこはある一定のタイミングで、
0:56:56	やはり交換更新していく必要があるかなということで、ありますので直近は直近の予定の中では、ある程度その、部品交換とか、短期の補修で、対応できるんじゃないかなというふうには考えてますのでちょっとそこは長期スパンで考えた時って形で、
0:57:12	改めてこれまでの不具合実績等を踏まえると、ちょっとやっぱりそこをちゃんとやらないと、それが途中で起きてしまうと思ってあまり期間かかってしまうのでっていう形で今そこを設定しようと考えてます。以上です。はい。おはようございます。
0:57:36	それで、これも、
0:57:39	具体的な何か線引いたものは、
0:57:43	10月の頭ぐらいにはっていう、
0:57:46	はい、議長はい。先ほどと同じタイミングではい。こちらの方も、12月の頭にはお示したいと考えてます。以上です。
0:58:17	よろしく。
0:58:19	それで資料2について、
0:58:25	これは変更。
0:58:28	はい。原子力機構タグチの方より資料の方のご説明させていただきます。こちらの資料11月2日の面談でご説明した資料ですので、
0:58:41	変更点を中心にご説明させていただきます。
0:58:45	27ページの塊ですが、こちらも前回お示した資料を公開会合の頭の形にきちんとしたということで内容の方、特に変更ございません。
0:59:00	28ページ、5、4件の許認可のうち1件目ということで、資産をすでに回収株主を再処理設備本体から取り出していることを明らかにする資料の添付ということでこちらの28ページの概要の方の資料については、
0:59:17	特に前回から変更ございません。20ページから別紙で、答申申請の骨子ということで、37ページまで、資料つけておりますがこちらの方、
0:59:31	今回のコメント等を踏まえて、修正しておりますので、後程ご説明させていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:40	38 ページ、2 件目ということで、工程線沿線洗浄終了後の状況に基づく性能維持施設の定義ということでこちらも 38 ページの概要の方の資料については、前回メンバーから変更ございません。
0:59:56	39 ページ、3 点目ですが、当然、排出段階における放射性廃棄物の放出管理目標値の見直し、こちらも 5 ページについてはございません。
1:00:10	40 ページでございますが潜航 4 施設における口径洗浄後の汚染状況調査と系統除染の経過ということでこちらの方、このページについても前回から変更ございません。
1:00:24	それでは、別紙の部分について説明させていただきます。
1:00:34	はいこちら東海再処理、仲間です。それでステージ 2、2029 ページ目になります。榎尾狩野加来南部さんと言わせていくことの説明に関わる、
1:00:46	廃止措置計画差異措置計画検討委員会ということで、こちら 4 回お示しいただきました資料になります。この中で、議論のまた中心となります本文中に伊藤添付 1 について、
1:01:01	具体的に肉付けしましてそのページの方に示すイメージという形で新ファクトという形で示させていただいております。
1:01:10	あと、前回の面談でのコメントで添付 1 の方が一覧表の中では赤線で引いておりますけども、機器ごとの耐震化のポンプ燃料物の量の推定値、計画時に
1:01:27	記載しました清潔と、あと工程洗浄の実績を成立、比較できるようにというコメントいただきましたのでそれについても、次のページ以降に示してございます。
1:01:38	それでは具体的には 30 ページ目に、報告 1 整備 8 本の中に、中に回収可能核燃料微生物再処理設備本体から取り出されていることの説明ということで、
1:01:51	案を記載してございます。こちら本文 12、
1:01:55	10 ページ目にはこれまでの規制の中では工程制度に関して、もうすでに記載してございますので、するそれに続く項目として、説明として、以下のものを考えてございます。
1:02:06	後日、具体的な行為、30 ページ目と 31 ページ目で、古藤さんの実績です。せん断使用済み両方向基盤として使用済み予算が 5 月の実績。
1:02:18	両方向 2 番目は工務部利益の実績、動向 3 番としてはこれから実施しますウラン溶液の取り出しに関する実績を記載させております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:29	畠さん 11 ページの最後の 4 段ということで、これを行わないその他の核燃料物質、この領得一番良好リーバの中で徐々に燃料、せん断粉末、或いは低濃度のプルトニウム溶液の中で、
1:02:42	工程の期間の中で実施しましたのでそれについても、実績を記載しております。
1:02:49	続いて 32 ページも、本部 12 ページ目に本文中に書いております。工程洗浄における回収各、
1:03:01	最終核燃料技術の参加者等がこのホイールというのを、すでに廃止計画に記載しておりますけどもそのオウム返しになって、表 1 の中で工程洗浄終了後の値ということで記載、にさせていただきまして、廃棄できるようにしたいと考えています。
1:03:16	続いて、通しページの 33 ページに形成の実績として、橋脚と搬出計画に、予算の 12 月に申請時の計画と、
1:03:28	あと黒塗りでその実績を示したいと考えております。
1:03:34	地域 34 ページ目には広告を見ていくことで、こちら添付資料 1 に記載例になります。こちらすでに回収、核燃料物質を再処理設備本体から取り出していること、取り出していることを明らかにする資料ということで、
1:03:51	これまではあそこは各添付書類の方に、糸賀菅田製品を付けておりましたけどこの工程洗浄実績をかけますということを明言します。
1:04:01	前回ご相談させていただきまして、工場のように、こういった形で、記録を載せるかという形で、まだ詳細まで詰め切れてないんですけども。
1:04:13	当庫読み上げさせていただきますと、当該再処理施設は表 1 に示す再処理施設保安規定に基づく業務の実施計画の記録。
1:04:20	括弧工程洗浄終了時の核燃料物質の保有に量に係る記録というのを利用しまして、表中に一々示す、回収可能核燃料物質を再処理設備本体から取り出す工程洗浄は、令和 6 年に完了していることを継続していると。
1:04:37	ということでまだ、今後とも戻ってきておりませんが、す。
1:04:42	来年 3 月の申請時点についてはこの記録を大道、示しすることになると超えております。
1:04:48	工程洗浄時期については本庄井岡見てくださいという風にいたします。
1:04:54	具体の例は前回の面談でも示しましたが、35 ページ目に表 1 ということで、保有のイメージということで記載してございます。
1:05:06	先ほどコメントありました通り真ん中の列の工程洗浄終了時の推計値といたしまして、右側に実際に工程洗浄終了後の実績仕様を規制済み、それをそれぞれを機器ごとに示しまして、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:17	実際にやってることを示す方法を考えております。
1:05:22	30、
1:05:24	5 ページ 36 ページになります。
1:05:28	参考事項 6000 万。ごろうさん設備載せてございますけれども、B 参与 谷内井戸校長の山賀参考としてつけたいと思っております。
1:05:38	それから 37 ページになりますけども、工程洗浄前後の交渉はい副所長の技術資料ということで、いろんなポーターとして問題ないということの説明しようと思っております。
1:05:54	はい。
1:05:56	一応 35 ページ目に示す表 1 の方で方位を示してご説明を終了したということを示したいと思っておりますけども。
1:06:05	前回の
1:06:08	そんなものがありました通りうったイメージを作って、ご意義を議論していただきたいと思っておりますので、こんな感じでどうでしょうかということで、ご意見を伺いたいと思います。
1:06:22	説明以上となります。
1:06:29	社長は多分等あればお願いします。
1:07:03	規制庁の戸川サイトウ。
1:07:06	変更だったらそうじゃなくてないんですけど、一番最後 40 ページの系統除染の計画のところ、
1:07:19	最後のパラグラフの前で、
1:07:22	廃液貯蔵施設の貯蔵容量チーズが区画しない範囲で実施可能な系統除染の計画について申請を行うっていう、なってて、
1:07:33	初発の廃液貯蔵施設の貯蔵容量の現状っていうのは、
1:07:41	どう思う。
1:07:43	十分余裕があるものなのかどうかっていうその辺を教えてくださいか。
1:07:48	はい。原子力機構タグチです。こちらの、
1:07:55	除染におきましては廃液 2 種類が発生すると考えておりまして、種類はちょうど社製の機器を洗ったときの、こちらの方は、
1:08:05	水一般洗浄機は高放射性廃液貯槽に入れたのチーズバースト化をするというラインになります。
1:08:15	一方が比較的低いところあった設備、すいません廃液については、
1:08:22	引地の廃液処理条例 AF の方において、その後いずれはセメント学校するというような流れになります。それぞれの施設の廃液の、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:41	貯蔵業の現状でございますが、
1:08:44	等は、伴の方についてもある程度の、
1:08:53	すいません、余力という概要とすいません貯蔵の方、数十立米程度の貯蔵はちゃんとな状況をただしやはり
1:09:08	制限はあると。低放射性濃縮廃液の方につきましても、
1:09:13	ある程度の、
1:09:16	影響を送ることを考えるという状況でございますがLWTFができるまでは、
1:09:24	ちょっと、ちょっとが増えていくような状況になりますので、すいません具体的な数字は今後お示したいと思っておりますが、やはり制限があることは確かですが比さほど逼迫する、した状況ではないというふうに考えております。
1:09:40	安倍書記からです。少し補足させてください。
1:09:45	特に低レベルの廃液ですがやはりLWTFの稼働の時期との関係というのはどうしても出てきますんで、今液体系では 11 名に動かし始めることを目指して、いろいろ進めてると。
1:10:01	これでございますがその前提であれば、今の定常的に発生している低レベルの廃液の処理等、さらに系統除染である程度、
1:10:12	除染液が発生するということを見ても、収まるのかなっていう見通しを持ってます。例えば硝酸系とアルカリ設計アルカリ系の方はちょっと厳しさがあるかもしれませんがいずれにしても、
1:10:23	衛藤 11 年稼働ということをしっかり目指していくという前提のもとでということですので、今回申請させていただく際にはそういった、
1:10:34	廃液系の稼働状況との関係も出てきますので、具体的にこの範囲内で系統除染をやるという数字で示すやり方もありますしその施設の処理の状況に応じて、こういう管理をする管理のやり方を示しながらその範囲で、
1:10:48	助成をするような計画を示させていただくところも含めて併せて今後具体は提示させていただきたいというふうに考えています。以上です。
1:10:56	はい、わかりました。
1:11:13	よろしければ、続いて資料 3、
1:11:18	資料 3 について原子力機構、馬淵よりご説明させていただきます。
1:11:23	こちらの資料につきましては 9 月の 28 日まで、4 回ほど性能維持施設の見直しについてご説明させていただいたものをスライドの形にまとめたものでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:39	41 ページのところは表紙ということで、工程洗浄後の状況に基づく制度維持施設の整備ということで概要の方を二ついただいておりますが、
1:11:50	現在廃止措置計画に定めている設備については
1:11:55	整備とか新生銀行証券所の詳細な機械が定まっていなかったということから、再処理運転時の施設定期自主計算を対象としていた設備を、今、
1:12:07	専門施設としているということでしょうか。
1:12:10	佐藤 2 点目ですが、工程洗浄の終了によりましてはい措置の段階ちゅうのが進展することから、廃措置段階における施設の状況と、
1:12:20	踏まえて、必要な機能の整理を行って制度維持施設の見直しを行うということで概要を記載してございます。
1:12:29	この 42 ページは、スライドのような形でお示しています。43 ページのところは、
1:12:38	廃止措置計画に廃措置段階における施設の状況ということで、
1:12:43	廃措置段階での機能の変化ということでした図にありますような、廃止措置が進むことにリスクの方は低減してそれに、
1:12:53	合わせても
1:12:55	機能の方も減っていくというようなところ、あとはそれが減る団体ということで、主なマイルストーンということで工程洗浄の終了であるとか、使用済み燃料の搬出といったようなところがテストによって、
1:13:10	機能は不要になったり縮小が図れるといったような、全体的な説明をしたいと考えております。
1:13:17	44 ページに、性能維持施設の選定方針ということで、施設、まず対象とする機能というところで施設の状況を、に応じまして
1:13:31	二つの観点で、必要な機能を選定するというので、構造にあります青字で示しておりますが、廃止措置の安全確保ということで、
1:13:41	公衆及び放射線業務者の業務従事者の放射線影響を抑制または低減するための機能というものと、
1:13:52	放射線廃液に係る事故等への対処ということでそれらの、
1:13:57	蒸発乾固等をオープンするための事故対処の機能、1 田子直宣から選定すると考えてございます。
1:14:07	45 ページのところではセンター性能維持施設の範囲ということで、今まではその緊対の機器の名称を記載して、回せる。
1:14:18	関係するものという文章で補っていましたが、
1:14:23	今回の見直しに際しまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:26	これは安全機能を直接有する設備及びその安全機能を維持するための必須のNTTを供給する設備ということも、
1:14:35	教える施設に含めることとしましてその範囲を確認したいと考えてございます。そういったことを説明したいと思っております。
1:14:45	46 ページ、設備の状態折衝の安全機能ということで、
1:14:54	設備の状態を大きく二分してそれらについて必要な機能の方を維持していくということでも、使用を継続する設備、今後使用しない設備というようなところで、それぞれ必要な機能を、
1:15:09	を維持して、また、一番下の間にありますような、どちらの施設についても共通的な、原子力施設として共通的な安全機能の方は維持していくというような考え方を示してございます。
1:15:25	受賞したものが 47 ページに示しています。
1:15:32	48 ページの方にはそれぞれのす。
1:15:39	工程等では使っているもの等の観点から、使用、継続する施設についてはそれぞれに対する安全機能をすべて維持していく。これも使用しない設備におきましては、
1:15:55	持っている放射性物質の量とバーして、
1:15:59	で困った部分について、維持していくというような示したものを示したいと考えております。
1:16:07	40 ページは製造機能を維持する期間というようなことで、使用停止した、使用終了した設備においては、
1:16:19	の機能の解除の話ということで周知終了します。塗装を例としまして、
1:16:27	金城の経営除染等を進めていく途中に解体を進めていくために、
1:16:37	貯層のほぼ放射性物質の法人機能のところを解除して制度の方に取り込みを行っていくというようなことで徐々に、
1:16:47	昨日も西条行っていく、それらの形のファイルについては、マイルストーン、先ほど申したようなマイルストーンも適切な時期に、段階的に議論の方、開示をしていくということをご説明したいと考えております。
1:17:04	50 ページ。
1:17:06	ですが、こちらの方それぞれの設備の状態、こちらは想像してですがスライドの形にちょっと関連しております設備の状態として、放射性物質の処理貯蔵、販売については、
1:17:22	というようなところで、今までご説明してなかった話としてはどういったところに機能があるのか、時こういいう機能が必要という話はしておりましたがそれに該当する設備、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:37	必要な機器ということイメージしていただくために現在考えている、機器の方に時間も必要な対象機器というところで、
1:17:48	記載をしております。で、青字で示したもののというのが、静的な機能等も今回対象にしたというようなことで従来制度維持施設として明示していなかったものが今回、
1:18:04	追加される51ページであれば、下にありますような制度のトリプルであるとか、現地増益の総益装置、
1:18:19	いったようなことをそれぞれの施設の状況に応じて、ご説明、こういうふうに記事様式に川越北井機能をする、今はこういったものを予定しているということをご説明したいと考えております。
1:18:37	建設が北條となります。
1:18:47	院長から確認登録をお願いします。
1:19:01	すいません、44ページ。
1:19:09	第2段落、2行目ですので、主任を行うための機能のみを有する設備は入れないと、いうふうにわかっちゃって、
1:19:19	これ理解できなかったんですけど。
1:19:22	そういうリスクはないし、
1:19:25	どうもその上の廃棄物の処理を進めることをリスク低減や、超安全であると感じましたね。
1:19:35	処理運転を行うための機能のみってのはどういうことなんでしょう。
1:19:40	はい、原子力機構タグチです。こちらで想定しておりますのは、
1:19:44	処理を行う上での例えば、安全を変えろ蒸発缶で温度が上がらないようにといったようなものは、機能として、
1:19:55	安全機能として維持していくと。正しい処理を行うときに、
1:20:01	不破木曾の緊急操作のためのユーティリティとかは別としまして、その処理を行うために、供給する試薬の系統、単純にその処理を行うための試薬の系統等は、
1:20:14	制度維持施設とはしないと言ったような趣旨でございます。
1:20:21	集約ってのは主に必要なんですよね。
1:20:24	牛尾水原君。それは、主に必要なんだけど、その集落を供給するものは、清野店しないということなんでしょうか。
1:20:36	はい、原子力機構田内です。はい、正門維持施設にするのは安全機能を持つものに、を対象にしようと考えておましてそういった
1:20:49	例えば処理を行うために、純水を供給するないといったようなところには、44ページのポートにありますように、
1:21:00	やはりそういう運転を継続する時には速やかに

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:06	す復旧して、処理運転を継続するという事はリスク低減の方に繋がる というようなことを考えておりました、
1:21:15	生命施設にするということは許認可更新統分の記載に許認可がある ということもありますのでそういったところについては、
1:21:25	保安規定に基づく保守管理、部品交換等と同様な形で、
1:21:32	廃棄物補償の場の機能を発表することとしたいと考えております。
1:21:48	なんか
1:21:49	本来必要なだけけれども、安江さんわかったというか不振だけど、本来 必要なだけけれども、下手に製品を説明してしまうと、交換プランとかで 9年間の実績がわかるって珍しいと。
1:22:04	時間もかかると。だから意見入れない方が安全ですよ。そんなふう に、長期ですけど総務課長さん。
1:22:13	原子力機構タグチです。
1:22:17	許認可の合理化の方で、必ずしもその性能維持施設であっても同型に 変える場合は、とかっていう形で
1:22:28	今後、枠組みというのちょっと今後検討していくことにはなりますが、や はり
1:22:36	安全機能を持たないもの。
1:22:40	分については実質的な処理を進めるというのは我々の方としても早く進 めたいというところがあるので、そこではやはり許認可不要にした方が、
1:22:50	復旧ができる。また
1:22:53	すいません。そういうことを考えております。
1:23:06	すみません、その具体的な中身がよくわからないから、ちょっと遅れる なんて思ってたんですけど、なんかすごくわかりづらい。
1:23:15	すごくいいこと書いてあって、安全にかかるとか、つったところは2冊や りますって書いてあって、その次ですけど。
1:23:25	ここにきて、安全に関わったけれども、
1:23:31	何かよくわかんないんですよ。で、
1:23:33	等々も、
1:23:36	閉方向関連。
1:23:39	すいません、後済ませるもの遊ばせたいあそこするような記録おかしな 気もするんですけど、何か
1:23:47	処理運転を行うための機能のみって言われたら、育てるってのは、私は ピットもあります。
1:23:55	大城さんおられますでしょうか。わかりますか。規制庁嶋です。
1:24:01	排気復習放射性、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:05	廃棄物の、
1:24:08	処理を、
1:24:10	なんでしょね 6 章の観点から、
1:24:13	閉じ込めとかよくわかんないすけど。
1:24:16	何か縦部署は違う施設については、
1:24:21	しっかり守ります、しっかり守りますよっていうことであって、現状っていうのは、そのセメントとか、はい。よくわかんないすけど。
1:24:31	そういったものについて、医療の供給設備については、特に
1:24:36	助教城野。
1:24:38	安全機能を必要としない設備であって、そういったものは、今回入れてないと。で、その理由としては、もう入れてももちろん多分、その全体の考え方っていうのは、
1:24:53	繰り上げ違うんでしょけど、逆にそれで入れちゃうと、復旧日、
1:24:57	時間がかかっちゃう事前要求。
1:25:00	その手続きが普通に時間がかかっちゃうっていうところで、
1:25:04	そういったところはしっかり自分たちで、迅速に対応して、
1:25:08	した方が全体が短くできるっていう考え方。
1:25:13	押されているかなと思ったんですけど。
1:25:16	はい。そのためです。おっしゃる通りです。今清野許認可要否の判断基準の一つにその設備が性能維持施設であるかどうかということがちょっと判断基準に記念されている。
1:25:33	いうところもありまして、
1:25:35	そういった設備、直接の安全機能を持たないものについては、
1:25:42	は、実際の、
1:25:44	設工認を出した場合においてもすいません、規則等の
1:25:52	何か、だから聞きにくいというところがあって、今回そういった生産系を、
1:25:57	外せばそういう側面もございます。
1:26:01	はい。
1:26:02	田野蘇武セメント。
1:26:05	ちょっと今そのセメント供給があるという話で、実際その専門で供給ができるんだったら、ところ、工程ところだけですよね。止まって別な前条営業内容なんですよ。だから外します。
1:26:24	安全上影響がないかなと言われてますからすぐカードです。
1:26:28	これをちゃんとそういうふうに、
1:26:31	管理部長石井。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:32	安全に影響がないんであと制作局から見て形で、積み上げを発表して、進むようにしますって言われたそうかもしれない。言った前提として、
1:26:46	ですね、安全に影響ないかなというようなことは相談です。
1:26:51	いただいた方がわかりますなんて、主任部長倉田榎野上って言われたら、そこがね、アメリカ苦しみいたんです。はい。おっしゃる通りだと思います一応、
1:27:06	五味というのは安全を含んでないっていうのを言いたかったんですが、多分間接的に言ってわかりにくいので、僕は安全を含まない、安全、安全に関する機能を含まないっていうこと。
1:27:17	あと、安全の影響がないってことも含めて、そういうことが確認できたものは、外していくというのがあってそこははっきりわかるようにしたいと思います。今まで、今まで特にそういうところが混在していて、やりにくさというのがあったりっていうのがあって、
1:27:34	その、
1:27:36	下のⅡとなんでしようそいったものも、許認可相談させていただいてとか、そこで安全が第1か前に払わないということを説明させていただいて除外させていただいたりとか。
1:27:48	また申請一旦させていただいた上で、安全に支障がないから、この身障者等なんだってのは早く認可をいただいてかなり
1:27:58	そいった、
1:28:35	それちょっと再開します。すいませんちょっと
1:28:40	安全機能の明確化の件についてももう一度改めて説明をお願いしていいですか。
1:28:45	はい右下 44 ページのところで
1:28:51	処理機能の仲本ですから、処理機能処理運転を行うための機能を有する設備については性能維持施設とせずというようなところについて表現、
1:29:04	安全機能は含まないというところが
1:29:08	西側からわからないというようなコメントをいただきましたのでこちらの方は、そいった安全機能を含まないということが明確化するようにちょっと資料の方を修正したいと考えております。
1:29:43	です。同じ 44 ページの②の高放射性廃液に係る実行等への対処の部分なんですけれども。
1:29:54	これはもう 11 ぐらいの廃止措置計画の中に必要な性能っていうのはもう含まれている話ではないんでしたっけ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:04	はい編集長。
1:30:05	越智です。こちらの方についてはすでに事業の有効性評価の方で、申請した方の中に、必要な
1:30:18	機材等を記載して、現在、すでに生産施設として登録してございます。ただし必要なユーティリティとか今回の考え方に沿って、
1:30:32	問題ないかということは一且精査して、申請させていただきたいと思えます。基本的には変わらないんですが、そういうことをします。
1:30:43	まずこういうものを守りますよって今回明言されて、はい。一応再検討するけれども基本的には中身を、
1:30:52	高放射性廃液の部分について中身はあんまり変わらない。変わるものではないという、そういったことよろしいですかね。はい。原子力機構タグチで組成埋設とするものについては現在認可いただいているものとほぼ同じものになると考えております。設定的なものが、
1:31:09	発生的なそういう設定値のものが、磯田です基本的には考え方とかこういった維持すべき必要な機能っていう考えは変わらないというところは、
1:31:24	ただ刑事施設として明示的にリストするリスト化してるものが今まで協調型の検査の対象種に記載してましたので、検査によって間接的に健全性確認されるような特性的な安宅だったり配管だったりとか、
1:31:39	そういうところをあまり明示的に書いてなかったってところありますのでその整理はさせていただきたいというふうに考えてます。以上です。スズキオオシマです。はい、わかりました。
1:32:07	議長です。50、51 ページのところその青字のところなんですけど、
1:32:14	新たに対象とするっていうのは、例えば、
1:32:17	妹尾ドリップと。
1:32:19	とかっていうのは、
1:32:22	何か、
1:32:23	どういう。
1:32:24	県検査対象になる。
1:32:27	とかならないとかどういう検査をすとかって何か、どういったイメージなんでしょうね。
1:32:32	はい、原子力機構タグチです。当間小、まず一旦ちょっと以前の面談でも必要な機能を考えて検査の話は後でちょっとご相談、
1:32:43	させていただくということになって下居ます。
1:32:48	ただしちょっと我々の方で考えてるのは自主検査として今までもこういったものについては、
1:32:55	セルの方 2 農ドリップトレイに水を入れて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:02	漏えい検知が作動するといったような検査をやっているというようなところがありますので、それを損益するというようなことで、点検を行っておりますので、
1:33:12	漏えい検知が作動するということはちゃんとどれ、どれに水が溜められている。総益装置もそう。それで移送すれば漏えい検知装置がず
1:33:23	肥料といったようなところで、一連の検査の中でこういった機能が、
1:33:30	維持されていることというのを確認できると考えております。
1:33:35	そうそう、その辺書いてある漏えい検知装置の機能を確認することで、
1:33:40	確認できるっていう。
1:33:44	はい。原子力、田内です。その通りです。ただ、一部漏えい検知装置の今までの検査というのは模擬信号等入力して
1:33:55	ちゃんと漏えい検知装置が作動するかというようなことが検査対象になっていました。はい。なっておりますが検査をするん若干見直すということで対応することになると考えます。
1:34:12	ある設定値た元処理を主に設定値に達したら漏えい検知が作動するというのと、実際にちょっとある程度液を入れて、それ作業させると。
1:34:26	はい。
1:34:30	照井委員わかりました。はい。
1:34:47	今の延期って言っても、水、実際なんか扱ってる放射性の廃液をためてしゃべるだけに、水ですわ。
1:34:59	溜めてみて、AAAたまって検知して、それが損益で回収できる。それは一連の動作を確認するっていうそういう趣旨が、
1:35:10	樽多分ドリフトレイも多分数多くあるでしょうから、それをすべてを対象にしたときに、検査時間がどれだけかかるんですかとか、
1:35:23	何か聞き心配にはなるんだという感想です。はい。はい。ありがとうございます。ちょっとどこまでできるかってのはもう少し精査したいと思います。あともう、そうですね。
1:35:37	検査の頻度というのもあると思いますので、
1:35:40	そこは適切な周期で適切な試験ができるように、あと従来分の模擬信号を入れてっていうのと併用というやり方もあると思いますので、ちょっとそこはしっかり整理していきたいと思います。
1:36:27	よろしいでしょうか。
1:36:33	以上。
1:36:36	50。はい。
1:36:43	右下 55 ページ以降のメンバースケジュールの方を示しております。
1:36:49	こちらの方、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:52	本日目指させていただきましたが、
1:37:00	結局和製埋設のすみません、変更認可申請 4 件の件につきましては、本日コメントいただきました東郷のところを踏まえまして正論施設の整備のところについては自分の修正版報をお示しに 4 日にご趣旨、お示ししたいと考えております。
1:37:21	また、冊子その下の方にありますその他のところであります火災防護についての明日、面談を予定しているというところと、24 日では面談資料のドラフトの方を、窪氏は業者すみません会合資料のドラフトの方をお示ししたいと思っております。
1:37:40	戸川坪の進捗状況についても同日に 4 日に
1:37:46	今回の資料の修正文。
1:37:51	お示しすることを考えております。説明の補助となります。
1:37:59	すみませんちょっと補足でちょっと 12 月入っていつカーに面談を予定させながら、より開校に向けての資料ですねという、
1:38:12	呼吸で考えております。田野常務も入ってますが、変更があったりて、
1:38:17	具体的なスケジュールを検討の、
1:38:20	環境についても出していきたいというふうに考えています。
1:38:25	以上です。
1:38:28	はい。
1:38:30	佐々伊井については 24、
1:38:33	紙。
1:38:35	完了資料の、
1:38:37	が提出されるか。はい、井手ショックはナカノですねと首藤火災室との目でやらせていただいて、24、
1:38:47	これまでで一通り説明はしたいと思ってますが明日の進捗踏まえて、ちょっと会合をどういう形でどこまで出させていいかどうかという形にした形で、24 日にはそれも合わせてお示ししたいというふうに考えております。
1:39:05	笠伊井に特化して便覧する。
1:39:10	た方がいいとかっていうのは、また 24 日に相談。
1:39:15	20 から、今葛西と二つ%二つあればいいという方向でお願いしてるかと思しますので、それ以降はちょっとちょっと見ながらご相談させていただきます、
1:39:27	ちょっと河西通様との面談を含めて説明させていただければと思っておりますので、そこはちょっとまた後日調整させていただければと思っております。 はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:54	全体を通して規制庁川から何かありますか。
1:40:15	24日には、管理の資料の、
1:40:20	全体パッケージが入って、
1:40:23	12月号に入った段階で、少し工程後、
1:40:29	明らかになったものがステージされるというような感じですかね。
1:40:33	会計処理の方ですがその通りでございます。
1:40:39	他、
1:40:41	気候赤になりますか。
1:40:43	別所仲村こちら1種であります東海再処理の方何かありますか。社長はありません。
1:40:52	議事課は以上です。はい、わかりました。それでは、本日の面談以上で終了します。ありがとうございました。ありがとうございました。多賀さんありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。